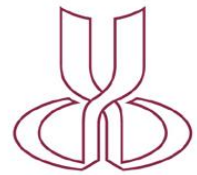


国産ワインコンクール・応募方法

JAPAN WINE COMPETITION 2013

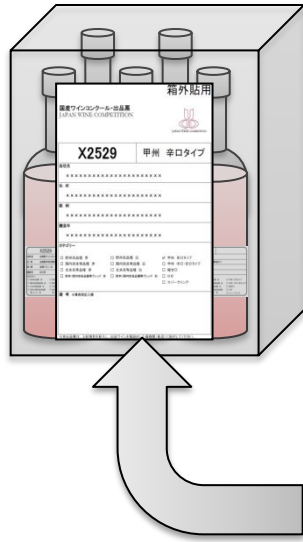


JAPAN WINE COMPETITION

④ 出品前チェック票により、応募手続きに漏れがないか、最終チェック

⑤ ワイン送付1 ・送付箱に出品票を貼付

国産ワインコンクール・出品前チェック票(JWC2012用)	
JAPAN WINE COMPETITION	
<p>確認欄に「✓」印を記入し、発送前の出品箱に同梱する。</p> <p>・「備考」の項目は、該当する場合のみ「✓」印を記入する。</p> <p>・【発送方法】出品ワインごと別箱で梱包して発送する。(2つの6本箱をテープで結合や、12本箱の中に6本箱を2箱分同梱など、到着後に分離できる方法までとめて発送することは可)</p> <p>・【受付期間】「確認メール」受付前日から送付締切日(平成24年6月26日(火)17時)までにワインセンターへ到着すること。余裕をもって発送をお願いします。</p>	
1. 応募規定に関する事項	確認欄
A 市販できる状態(市販酒)になっているか。⇒ 違ふ場合のみ、項目Bを確認。	
B 違ふ場合(露内酒)は、すでに瓶詰めが完了しており、平成24年12月末日までに市場に流通すること、及び出品時に商品名が確定しているか。	
C 同一ロット ^{※1} のワインが、規定本数 ^{※2} 以上在庫しているか。 ※1 瓶詰時期が同一で、複数のブドウや樹などに分けて醸造や貯蔵が行われた場合は、事前に適合して均一化を行った後、同一品質のものとして同一のラベルが貼られるものを意味する。 ※2 出品品は、720mL瓶換算で1000本相当量以上が確認されていること(すでに市場流通した分は含まない)。ただし、極甘口部門のワインは720mL瓶換算で100本に相当する量とする。	
D ボトルの容量は正しいか。 500mL以上でLを越えないこと。(極甘口部門のみ、200mL以上でLを越えないこと)	
E 出品部門の決定にあたり、次の条件に合致しているか。 ★ 欧州系品種、国内改良系品種、北米系品種、甲州(甘口・中甘口) 当該部門の原料品種の使用割合の和が75%以上(※甲州は100%)であること。 ★ 欧州・国内改良系品種等ブレンド 2つ以上の部門の原料品種を使用しており、そのうち同一部門の原料品種の使用割合の和がいずれも75%未満(※甲州は100%未満)であること。 ★ 極甘口、ロゼワイン、スパークリングワインの各部門は原料品種を問わない。	
2. 「参加申し込み」に関する事項	確認欄
F 事務局から届いた「確認メール」の出品内容が正しいか。 (公式ホームページ上の「応募規定」「部門一覧」を再度確認をお願いします。)	
G 「確認メール」に訂正箇所がある場合は、当該部分を二重線で取り、正しい内容を記入した後、6月26日(火)まで山梨県ワインセンター箱(0553-44-2385)にFAX送付したか。 (上記の郵割・方法以外の訂正は、原封受け付けないので十分注意してください。)	



箱外貼用

国産ワインコンクール・出品票
JAPAN WINE COMPETITION

X2529 甲州 辛口タイプ

姓 名
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

住 居
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

電 話
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

備 考
XXXXXXXXXXXXXXXXXXXX

カテゴリー
 欧州系品種 赤 欧州系品種 白 甲州 辛口タイプ
 国内改良系品種 赤 国内改良系品種 白 甲州 中・甘口タイプ
 北米系品種 赤 北米系品種 白 極甘口
 欧州・国内改良系品種ブレンド 赤 北米系品種ブレンド 赤 北米系品種ブレンド 白 ロゼ
 スパークリング

備考 事務局へ記入

⑤ ワイン送付2 ・出品票(箱同梱用)、出品前チェック票、(訂正した場合のみ、訂正情報入り確認メールのコピー)、を送付箱に同梱

⑥ 参加費用の振込

〔振込先〕
 座名義: 国産ワインコンクール実行委員会
 座: 山梨中央銀行 県庁支店 普通預金
 座番号: 647521
参加費: 1エントリーにつき12,000円

国産ワインコンクール・出品票
JAPAN WINE COMPETITION

箱同梱用

X2

姓 名
山梨県山梨市

住 居
山梨県山梨市

電 話
020-862-XXXX

カテゴリー
 欧州系品種 赤 欧州系品種 白 甲州 辛口タイプ
 国内改良系品種 赤 国内改良系品種 白 甲州 中・甘口タイプ
 北米系品種 赤 北米系品種 白 極甘口
 欧州・国内改良系品種ブレンド 赤 北米系品種ブレンド 赤 北米系品種ブレンド 白 ロゼ
 スパークリング

備考 事務局へ記入

国産ワインコンクール・出品前チェック票(JWC2012用)

JAPAN WINE COMPETITION

確認欄に「✓」印を記入し、発送前の出品箱に同梱する。

1. 応募規定に関する事項

A 市販できる状態(市販酒)になっているか。⇒ 違ふ場合のみ、項目Bを確認。 ✓

B 違ふ場合(露内酒)は、すでに瓶詰めが完了しており、平成24年12月末日までに市場に流通すること、及び出品時に商品名が確定しているか。 ✓

C 同一ロット^{※1}のワインが、規定本数^{※2}以上在庫しているか。
※1 瓶詰時期が同一で、複数のブドウや樹などに分けて醸造や貯蔵が行われた場合は、事前に適合して均一化を行った後、同一品質のものとして同一のラベルが貼られるものを意味する。
※2 出品品は、720mL瓶換算で1000本相当量以上が確認されていること(すでに市場流通した分は含まない)。ただし、極甘口部門のワインは720mL瓶換算で100本に相当する量とする。 ✓

D ボトルの容量は正しいか。
500mL以上でLを越えないこと。(極甘口部門のみ、200mL以上でLを越えないこと) ✓

E 出品カテゴリーの決定にあたり、次の条件に合致しているか。
★ 欧州系品種、国内改良系品種、北米系品種、甲州(甘口・中甘口)
当該部門の原料品種の使用割合の和が75%以上(※甲州は100%)であること。
★ 欧州・国内改良系品種等ブレンド
2つ以上の部門の原料品種を使用しており、そのうち同一部門の原料品種の使用割合の和がいずれも75%未満(※甲州は100%未満)であること。
★ 極甘口、ロゼワイン、スパークリングワインの各部門は原料品種を問わない。 ✓

2. 「参加申し込み」に関する事項

F 事務局から届いた「確認メール」の出品内容が正しいか。
(公式ホームページ上の「応募規定」「部門一覧」を再度確認をお願いします。)

G 「確認メール」内の出品内容に訂正箇所がある場合は、当該部分を二重線で取り、正しい内容を記入した後、6月26日(火)まで山梨県ワインセンター箱(0553-44-2385)にFAX送付したか。 ✓

3. 出品ワインの送付に関する事項

H 公式ホームページ上の「JWC2012用」の「出品票」及び「箱外貼用票」をダウンロードしたか。(内容が異なるので、過去のものは使用不可) ✓

I 「出品票」には、必要事項が記入されており、「確認メール」と同一内容であるか。
(訂正した場合は、「確認メール」の訂正箇所と同様に当該箇所を二重線で書き加える) ✓

J 「箱外貼用票」には、「出品票」と同一内容が記入されているか。 ✓

K 出品ワインの本数(同一ロット)は必要事項の「ロット」の反対側に、「箱外貼用票」を貼付しているか。 (必ず両面に貼付してください) ✓

L 出品ワインの本数を「箱外貼用票」に入れ、箱同梱に出品票(箱外貼用票)を貼付したか。
※ 極甘口ワインと同一ロットの異なる種類のワイン(本数異なる)を同一出品ワイン本数が同一にして取り扱えること(必要に応じて「確認メール」に訂正箇所を記入してください) ✓

M 箱外貼用票については、360度回転して「FAX」送付可能。360度回転してLを越えないようにして、(極甘口部門を除く)「FAX」送付可能。 (極甘口部門を除く) ✓

N 各票一冊に、「確認メールのコピー」及び「出品票」、「チェック票(本紙)」の入った1封筒をそれぞれ同梱したか。 ✓

※出品前チェック票は、確認欄に「✓」印を記入し、封筒に入れた後、出品ワインと一緒にに入れて送付してください。

